



平成27年 7月31日

伊豆市議会第1委員会 視察研修復命書

1. 日時 平成27年 7月14日(火)～16日(木) 3日間
2. 場所 ○新潟県糸魚川市 ・北陸新幹線開業と糸魚川ジオパーク戦略プランについて (市議会・交流観光課)
○長野県安曇野市 ・都市計画法による「線引き」廃止の経緯と効果について (市議会・都市計画課)
○長野県長野市 ・地域おこし協力隊の活動と中山間地域の振興について (市議会・)

3. 参加者 第1委員会委員 8人 議会事務局杉山事務次長 計 9人

4. 視察内容

① 北陸新幹線開業と糸魚川ジオパーク戦略プランについて(新潟県糸魚川市)

糸魚川市は、新潟県の最西端に位置し、平成17年1市3町が合併し、面積746平方キロ・人口45,000人の長野県・富山県と接する第2・3次産業が90%を超える町であり、2009年(平成21年)日本初の世界ジオパークに認定されたことと北陸新幹線の東京～金沢間開通に伴い、様々な戦略プランによりオンリーワンのアピールとナンバーワンのおもてなしにより交流人口の拡大と地域の活性化に取り組んでいる先進地である。

様々なプランとその実践方法、それに伴う課題等は別紙資料のとおりであるが、1市で行う糸魚川と複数の市町が取り組む伊豆半島では交流人口の拡大と地域の活性化という目的は同じだが、「伊豆は1つ」をキャッチフレーズに地域おこしの起爆剤となれるか関係者の取り組みに期待したいものである。

② 都市計画法による「線引き」廃止の経緯と効果について(長野県安曇野市)

安曇野市は、長野県のほぼ中央部に位置し、平成17年3町2村が合併し、面積332平方キロ・人口98,500人の第1次10%・第2次30%・第3次60%の田園産業都市であり、伊豆市とは、人口規模に違いはあれど面積・産業従事率等は似通った地域であり、合併当初から土地利用制度の統一化が検討され、5年をかけ様々なプロセスを経て自主条例による統一制度として平成23年度に発足させた。

伊豆市としても最大の弱点である人口減少・雇用確保・少子高齢化等の解消のために魅力的特徴のある土地利用区域を定め、伊豆市全体が暮らしやすく・働きやすい地域づくりのための土地空間設定制度を早急に制定し、まちづくりの一歩としてほしい。

③ 中山間地域の振興のための地域おこし協力隊の活動・乗合タクシー運行制度・やまざと振興計画について(長野県長野市)

長野市では、市の面積の75%・人口の10%を占める中山間地域の振興を図るために数々の取り組みを行っている。

地域おこし協力隊制度を人口減少や高齢化等の進行が著しい中山間地域等において、地域外の人材を積極的に誘致し、その定住・定着を図り、もって地域の活力の維持、強化に資することを目的に設置し非常勤の特別職として位置付けている。

この制度を利用し、平成27年度には全国から20人の20代から50代までの若者を中心とした協力隊員が、産業の振興・地域資源の発掘・生活環境の維持・高齢者の見守り・荒廃・遊休農地の解消等を目的に活動している。

任期が最大で3年間ということであるが、期間切れの後の自立のための技術習得や就業体制の確立が急務ということであった。

乗合タクシー運行制度については、利用者減少に伴いバスの不採算路線の廃止や縮小が行われ交通空白・不便地帯(6地区21路線)の解消のため交通事業社との委託(補助金1,500万円)により地域の実態に合わせた運行を行っている。

伊豆市としても医療・買い物難民が多くいる地域もあるため地域の实情に合った運航体制を確保するためにバス路線維持補助金5,300万円の見直しも必要ではないだろうか。

また、やまざと振興計画については、伊豆市の地域づくり協議会と似た政策で人口減少が引き起こす環境変化により公共施設・商店・交通・医療機関等撤退→集落機能維持困難による限界集落→農山林の荒廃という負のスパイラルを解消するために「やまざと」の持つ魅力や資源を活かし、未来につなぐいきいきと元気な地域づくりを基本目標に①魅力ある地域づくりの推進・②地域資源を活用した農林業等の産業振興・③安心安全な生活の確保を柱に1自治体年事業補助に60万円、人的補助に120万円の補助金を支給し地域の団結や生きがい・やりがい・張り合いを生み出すための政策により地域の活性に努めている。

また、目玉事業として、中山間地域に限り事業補助1,000万円、家賃補助2.5万円の支給も実施している。

コンパクトシティ&ネットワークを目指す伊豆市としても参考とすべき事業が多くあり、検証の余地ありと思われる。

暑い中での視察研修ではありましたが、伊豆市に置き換えて市民の利益、市の発展になる取り組みに対し、実現できてこそ意義のあることであり今後の事業推進に期待します。

以上、伊豆市議会・行政の取り組みに期待して、研修報告といたします。

伊豆市議会議長 杉山 誠 様

伊豆市議会第1委員会 山下 尚

